

課題解決に新たなテーマ発掘

山口県産業技術センター



成長を実現する強靱な産業

山口県知事 村岡 嗣政氏

「県内企業に対する中核的技術支援拠点として、成長産業の発展に向けたイノベーション推進や、中小企業の『底力』の発揮に向けたモノづくりの高度化・ブランド化の推進に取り組んできた。県内外を問わず企業や大学・高等学校・支援機関とのネットワークを一層強化するとともに、持続的に地域課題の解決に向けた新たなテーマを発掘することが大変重要となる。」

「本年度技術支援部に『特定課題推進室』を設置し、ネットワークで得られた情報を部内各グループに情報共有し研究開発を促進するとともに、成果をプロジェクト推進部に引き継ぐ。」

「成長分野におけるイノベーションの加速化に向けて、県内企業と先端的な取り組みを進めている大学・企業との連携によるプロジェクトを創出形成し、国などの競争的資金の獲得に取り組む。本年度は経済産業省の『成長型中小企業等研究開発支援事業』に3件採択されたことから、同事業を活用して企業の取り組みを支援する。またモノづく

「こうした中、山口県産業技術センターにおいては、本年度から『特定課題推進室』を新たに設置し、他の機関・企業などのネットワークをさらに強化していきます。地域課題の解決に向けた新たな研究開発テーマを発掘することで、社会経済情勢の変化を踏まえて企業の研究開発・事業化の取り組みを迅速に支援していくところ。」

「山口県は産業力の強化に向け『ものづくり』を中心とした高度技術や、産業集積を生かした産業戦略の取り組みを官民一体となって進めており、企業誘致での設備投資額が2年連続で過去最高となるなど、成果が着実に現れている。一方で長引く物価高や人手不足に加え、米国の関税措置により自動車産業など本県の強みであるものづくり産業や、近年輸出が伸びている農林水産業など、幅広い分野への影響が懸念されています。」

強い産業づくりへの貢献に期待



「課題解決のための取り組みを伺います。」

山口県産業技術センター理事長 小関 浩幸氏

技術開発、気軽に相談を

「本年度技術支援部に『特定課題推進室』を設置し、ネットワークで得られた情報を部内各グループに情報共有し研究開発を促進するとともに、成果をプロジェクト推進部に引き継ぐ。」

「本年度技術支援部に『特定課題推進室』を設置し、ネットワークで得られた情報を部内各グループに情報共有し研究開発を促進するとともに、成果をプロジェクト推進部に引き継ぐ。」

「本年度技術支援部に『特定課題推進室』を設置し、ネットワークで得られた情報を部内各グループに情報共有し研究開発を促進するとともに、成果をプロジェクト推進部に引き継ぐ。」

山口県産業技術センター（山口県宇部市）は、山口県の中核的技術支援拠点として県内企業の持続的な成長を123年間にわたり支援し続けている。2025年度は技術支援部内に「特定課題推進室」を設置し、地域が抱える課題の解決に向けて今まで以上に研究開発体制を強化することにした。小関浩幸理事長に狙いや取り組みを聞くとともに、村岡嗣政知事からのエールも紹介する。

表面分析評価技術の高度化

企業ニーズに応じた分析実施



半導体などの先端産業では表面分析が重要

半導体や新エネルギーなどの先端産業では製品の小型・高性能化が進み、表面の状態を細かく調べる表面分析が重要になっている。参入企業も製品表面の分析と結果を製品開発に生かすことが求められている。

山口県産業技術センターは本年度から「表面分析評価技術の高度化事業」を始めた。電子顕微鏡などの表面分析装置や、イオンミリング装置などの観察試料作製装置を活用し、企業ニーズに応じた分析方法の検討から実施までを一貫して支援する。これにより企業の分析評価技術や製品開発力の高度化を図る。

オリジナルの食品開発



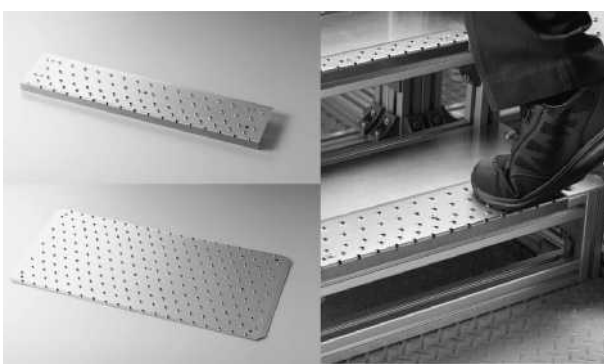
型(左)から食品(右)を開発

技術とデザイン融合

商品の魅力や市場での競争力を高めるには機能だけでなくデザインも重要となる。特に食品分野は見た目の印象が消費者の購買意欲に大きく影響する。本年度から工業製品の試作で蓄積した技術を応用し、食品製造業への型づくり支援を行う「3Dものづくり技術によるデザイン支援事業」を始めた。3Dプリンターや真空成形機などの機器を活用した、立体的で意匠性の高い食品型を作製し、オリジナルデザインの食開発を支援する。県内のデザイナーやデザイン系の教育機関と連携し、技術とデザインの融合によるモノづくりを進める。

モノづくりフェア2025

県内6社と共同出展



「くつ底キャッチャー」は文部科学大臣表彰を受賞

10月15〜17日まで福岡市博多区のマリンメッセ福岡で開催される産業見本市「モノづくりフェア2025」に産業技術センターと県内6社が共同出展し、各社の製品や技術紹介などを通じて自社の強みをアピールする。表面処理や化学、IoT（モノのインターネット）技術など多様な分野が選ばれており、地域のモノづくり力を発信する。

中でも注目目は、文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞した伊藤（山口県光市のスプレッドス製滑り止めくつ底キャッチャー）だ。会場では実際に滑り止め効果を体験できるコーナーを用意する。また会期中はセミナーも予定しており、出展企業による製品開発の取り組みも披露する。

新酒鑑評会 8蔵が金賞



過去最多の8蔵が金賞受賞（山口県酒造組合提供）

技術支援で酒造り支える

2025年度開催の全国新酒鑑評会に県内13蔵が出品し、9蔵が入賞した。このうち過去最多の8蔵が金賞を受賞するなど県内酒造会社の技術の高さを全国に示した。産業技術センターでは品質向上に向けて、原料の溶解性や測定データの提供や、もろみの発酵管理に関する相談、品質検査などの技術支援で酒づくりを支えている。

各蔵のたゆまぬ努力はもちろへん、最新設備の導入や技術力向上を支える支援の積み重ねが好成績を後押しした。また山口県酒造組合（山口市）と連携した技術講習会の開催や、技術相談の場を設けたことも課題解決につながった。

トピックス

人々の暮らしを豊かにする

長州産業

SMART PV EVO

長州産業株式会社

山口県山陽小野田市新山野井3740 TEL 0836-71-1033

「半導体・バイオ医薬・水素エネルギー装置ソリューション」

超クリーンなバイピングユニットから超高圧バイピングユニットまで設計施工

株式会社 テクノウェル

柳井工場 〒742-0034 山口県柳井市余田1345-1 TEL:0820-23-3817 FAX:0820-23-3818

山口工場 〒754-0894 山口県山口市佐山1047-10 TEL:083-988-3200 FAX:083-988-3201

平生事業所 〒742-1104 山口県熊毛郡平生町宇佐木253-4 TEL:0820-25-3017 FAX:0820-25-3017

<http://www.technowell.co.jp/>

滑りを止めて、伸ばせ売上！

究極の滑り止め

くつ底キャッチャー®

ものづくりのパートナー 人と技術で地域貢献

地方独立行政法人

山口県産業技術センター

YAMAGUCHI PREFECTURAL INDUSTRIAL TECHNOLOGY INSTITUTE

〒755-0195 山口県宇部市あすびあ 4丁目1番1号 TEL: 0836-53-5050

URL: <https://www.iti-yamaguchi.or.jp/> FAX: 0836-53-5070

TAIKO HOLDINGS

Next

この星のより良き流れをつくりだす

大晃ホールディングス株式会社

〒742-1511 山口県熊毛郡田布施町大字下田布施209-1

TEL: 0820-52-3111 (代) FAX: 0820-52-2127

Member of TAIKO HOLDINGS

大晃機械工業株式会社

MarFlex Holding B.V.

テクノメイト

山陽設計工業株式会社

新中國電機サービス社

自然環境の復元

多機能フィルター

30th ANNIVERSARY

富士高圧ホス株式会社

富士高圧ホス株式会社

山口県光市島田6-2-20

TEL 0833-71-1550 FAX 0833-71-1585

希望ある化学。課題を打ち破る。

UBE

UBEと、打ち破る。

株式会社

アルモールド

産業プラントから精密部品加工・組み立てまで「約束を守る」開発総合メーカー

●事業内容●

機械加工品／機械装置組立

プラント製缶加工

本社：山口県宇部市際波1770-1

TEL: (0836) 41-1181

FAX: (0836) 83-2486

<https://www.almould.co.jp/>

～『いいもの』を世界に～

We Deliver World Class Performance

UBEマシナリー株式会社

<https://www.ubemachinery.co.jp/>

地球の恵みを未来に活かす マグネシア・カルシアの総合メーカー

宇部マテリアルズ株式会社

代表取締役社長 伊藤 芳明

〒755-0043 宇部市相生町8番1号 宇部興産ビル5F

TEL (0836) 31-0156